

第27回（令和6年度） 下水道管路管理 主任技士 受験申込書

作成日：令和6年4月5日

公益社団法人日本下水道管路管理業協会 会長殿

下水道管路管理主任技士認定試験の受験をしたいので、関係書類を添えて申し込みます。

| | | | |
|-----------|--|--|--|
| 受験番号※ | 申込者 <input checked="" type="checkbox"/> 会社申込（4名） <input type="checkbox"/> 個人申込 | | 写真貼付欄 |
| | 受験票送付先 <input checked="" type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 | | |
| ふりがな | かんろ じろう | 生年月日 | 糊付けはしっかりとし、剥落時の対策のため氏名、勤務先を裏面に記入してください |
| 氏名 | 管路 二郎 | 昭和 58年2月1日 平成 (41才) | |
| 勤務先名 | <input checked="" type="checkbox"/> 管路協の会員 <input type="checkbox"/> 一般 株式会社 ジャスコマ | 実務経験年数 9年 | 縦4cm×横3cm (履歴書サイズ) |
| 自宅住所 | 〒 351-0001 (市区町村名, 町名, 字名, 番地) 朝霞市 上内間木 761 (建物名, 部屋番号, その他) | (都道府県名) 埼玉県 | |
| 勤務先住所 | 〒 101-0032 (市区町村名, 町名, 字名, 番地) 千代田区岩本町 2-5-11 (建物名, 部屋番号, その他) 岩本町T・ビル 3階 | (都道府県名) 東京都 電話番号: 03 (3865) 3461 FAX番号: 03 (5809) 2615 | |
| 受験資格 | ※以下のいずれかを選びそれを証する証明書もしくは書面の写しを添付してください。 <input type="checkbox"/> ①技術士第一次試験（上下水道部門）、技術士第二次試験（上下水道部門・選択科目：下水道） <input type="checkbox"/> ②日本下水道事業団 下水道技術検定（第1種・第2種・第3種） <input checked="" type="checkbox"/> ③日本下水道事業団 下水道管理技術認定試験（管路施設） | | |
| 学科試験 | <input type="checkbox"/> 受験 <input checked="" type="checkbox"/> 免除 | ※1. 上記「受験資格」にて①, ②で申込みの方は「受験」の□を、③で申込みの方は「免除」の□を塗り潰してください。 ※2. 令和5年度もしくは令和4年度の学科試験に合格の方は「免除」の□を塗り潰してください（合否通知の写しを必ず添付してください）。 | |
| 実地試験 | <input checked="" type="checkbox"/> 受験 <input type="checkbox"/> 免除 | ※1. 実地試験の受験は必須です（※2の場合を除く）。 ※2. 令和5年度もしくは令和4年度の実地試験に合格の方は「免除」の□を塗り潰してください（合否通知の写しを必ず添付してください）。 | |
| 管路管理技士登録証 | ※総合技士、専門技士各部門の登録証を持っている方は、 以下に登録番号を記入し、登録証の写しを添付してください。 下水道管路管理技士 登録証番号：第 210XXX 号 | | |
| 試験地 | 【一箇所のみ選択】 <input type="checkbox"/> 札幌 <input type="checkbox"/> 仙台 <input checked="" type="checkbox"/> 東京 <input type="checkbox"/> 名古屋 <input type="checkbox"/> 大阪 <input type="checkbox"/> 広島 <input type="checkbox"/> 福岡 <input type="checkbox"/> 沖縄 | | |

(注) 太枠内はすべて受験者本人が記入し、該当する箇所（□内）を塗りつぶしてください。

《振替払込請求書兼受領証のコピーはこの申込書の裏面に貼り付けてください》

実務経歴証明書

受験申込者 管路 二郎

上記受験申込者は、下水道管路管理業務に携わった実務経験年数が5年以上であり下記の代表的な管理業務に従事したことを証明します。

令和 6 年 4 月 5 日

勤務先名 株式会社 ジャスコマ

代表者名 代表取締役 管路 太郎

代表
印

| 従事した期間 (1年度につき1件) | 上段 : 業務(工事)名 | 業務(工事)場所 |
|--------------------------------|--|----------|
| | 下段 : 業務概要 | |
| 令和 元年 5 月 ~ 令和 元年 11 月 | 〇〇管内下水道管渠更生工事 〇〇工法 本管(φ250~400)300m、取付管(φ150)20箇所 〇〇工法 マンホール防食5箇所 | 〇〇市〇〇区 |
| 令和 2 年 12 月 ~ 令和 3 年 2 月 | 災害復旧及び技術指導 下水道維持管理の総令指導、清掃車及びテレビカメラ車の操作指導、安全衛生講習の実施 | 〇〇県 |
| 令和 3 年 11 月 ~ 令和 4 年 1 月 | 下水道管路施設テレビカメラ調査業務委託 管内洗浄工(φ250)3000m、本管調査工(φ250)3000m、取付管420箇所 | 〇〇町 |
| 令和 4 年 5 月 ~ 令和 4 年 9 月 | 〇〇市公共下水道管渠清掃・調査・補修工事(第〇工区) 清掃工及びテレビカメラ調査工(φ250~450)1300m、 注入工法(φ250~450)15箇所 | 〇〇市 |
| 令和 5 年 9 月 ~ 令和 5 年 12 月 | 〇〇幹線機能耐久調査業務委託 コンクリート管渠(φ2000)劣化診断 延長 3000m | 〇〇市 |

(注1) 1年度につき1件(計5年度分)を受験者本人が記入してください。

(注2) 業務概要は、従事した業務内容を具体的に記入してください。

(注3) 「同上」等の省略表記をしないでください。

写真票及び受験手数料払込金額表

| | | |
|------|----------------|--------|
| ふりがな | かんろ じろう | 性別 |
| 氏名 | 管路 二郎 | 男 女 |
| 生年月日 | 昭和 平成58年 2月 1日 | |

| | |
|-----|----|
| 試験地 | 東京 |
|-----|----|

| | | |
|---------|----|--|
| 管路協使用欄* | | |
| 出欠状況 | 学科 | |
| | 実地 | |

| |
|--|
| 写真貼付欄 |
| 糊付けはしっかりとし、剥落時の対策のため氏名、勤務先を裏面に記入してください |
| 縦4cm×横3cm (履歴書サイズ) |

| 受験分類 該当□欄を塗りつぶす | 受験手数料 | | 払込金額 |
|---|--------|---------|---------------------|
| | 会 員 | 一 般 | 会 員・一 般 |
| <input type="checkbox"/> 学科試験 ※1 | 4,400円 | 8,800円 | — 円 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 実地試験 ※2 | 6,600円 | 13,200円 | 6,600 円 |
| <input type="checkbox"/> 両方免除 ※3 | 2,200円 | 4,400円 | — 円 |
| 合 計 (税込：適用税率は全て10%) (消費税) | | | 6,600 円 (600 円) |

※1 受験申込書の受験資格が「①技術士、技術士補」「②日本下水道事業団 下水道技術検定試験 (1種・2種・3種)」で申込みの場合は、学科試験の受験が必要です (令和5年度もしくは令和4年度の試験で学科及び実地試験を受験し、実地試験のみ合格の再受験者を含む)。

また、「③日本下水道事業団 下水道管理技術認定試験 (管路施設)」で申込みの場合は、学科試験の受験が免除となり学科試験受験手数料は不要です。

※2 令和5年度もしくは令和4年度の試験で実地試験に合格した方を除いた全ての受験者が必須です。

※3 令和5年度もしくは令和4年度の試験で実地試験に合格し、かつ、その後に日本下水道事業団「下水道管理技術認定試験 (管路施設)」に合格した方が対象です。

注意事項

(注1) 太枠内はすべて受験者本人が記入してください。

(注2) 「管路協使用欄*」は記入しないでください。

(注3) インボイス制度に対応するために、本紙の写しを保管しておいてください。

【受験手数料納付先情報】

・名称：公益社団法人日本下水道管路管理業協会

・登録番号：T1-0100-0501-4415